

ごあいさつ

本県は、広大な草原と火山山頂帯にミヤマキリシマなどが群生する阿蘇くじゅう国立公園や、透明度が高く、サンゴなども生息する日豊海岸国立公園などの自然環境に恵まれ、県土面積の約28%が自然公園に指定されています。

すぐれた自然環境は人類の歴史よりもはるかに長い時間を経て形成されたものですが、我々人類はそのことを考えずに自分たちに都合がよいように自然を利用してまいりました。

近年の自然保護世論の盛り上がりは、物質的に豊かなライフスタイルを見直して、人間が自然の中で生活していることを再認識し、人間と自然との関係を考え直そうという時代の変化を表しているのではないのでしょうか。最近、マスメディアを通して「人間と自然との共生」という言葉がよく使われますが、これは人間も自然界の一員であり、人間は自然環境のことを理解して生活する必要があることを表しています。

県ではこれまでも地元市町村と共同で、県内のすぐれた自然環境が残っている地域についての総合的な調査、「自然環境学術調査」を実施してまいりました。

このガイドブックは平成5年度に大分県と蒲江町が共同で実施した『蒲江町深島・屋形島・名護屋地域自然環境学術調査』の結果をわかりやすく『蒲江の岬と島々』として解説し、その自然について広く皆さんに紹介するとともに、改めて自然の大切さを知っていただくために作成いたしました。

一人でも多くの方が、このガイドブックを読まれ、蒲江の自然、そして身近な自然に興味を持ち、自然環境の保全について理解を深めていただければ幸いです。

終わりに、このガイドブックを作成するに当たりご尽力いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。

平成9年3月

大分県保健環境部長 外山 邦夫

自然ガイドブック Vol. 3

かま え

蒲江の岬と島々

日豊海岸国定公園



もくじ

ごあいさつ

蒲江の岬と島々のプロフィール

蒲江の岬と島々の自然

蒲江の岬と島々の自然景観

6

蒲江の岬と島々の自然史

8

蒲江の岬と島々の気候

12

蒲江の入江や島々の水

14

蒲江の岬と島々の生物

植物群落の分布

16

蒲江の砂浜と海岸崖地の植物群落

18

海岸植物の宝庫

20

蒲江の特徴的な昆虫

22

蒲江の岬と島々の野鳥

24

蒲江の貝類

26

海の花園に行く

28

蒲江の自然について考える

30